

会議名等	令和元年度 第5回海老名市子ども・子育て会議
日時	令和元年11月29日(金) 10:00~11:30
場所	えびなこどもセンター301会議室
出席者	<p>委員：中尾 隆徳 委員、小島 良之 委員、櫻井 慶一郎 委員、渡部 洋子 委員、  鍵渡 香代子 委員、坪井 初音 委員、白倉 博子 委員、難波 光子 委員、  畔上 由紀 委員、久保 美絵 委員、西國 佐知 委員  (欠席：水上 信一 委員、米山 稔 委員、梅崎 玲子 委員、遠藤 俊枝 委員、)</p> <p>事務局：保健福祉部部长 江成 立夫、保健福祉部次長(子育て担当) 小澤 孝夫、  こども育成課長 本木 大一、こども政策係長 尾内 速斗、主任主事 林 健太  主幹兼保育・幼稚園係長 青野 昌樹、保育・幼稚園係 主任主事 片山 考人</p> <p>傍聴者：1名</p>
<p>1 開会</p> <p>2 委員長・副委員長の選出  (委員) 事務局に一任したい。  (事務局) 委員長には前回副委員長の梅崎委員、副委員長には鍛冶前委員長の後任である中尾委員  にお願いしたい。  → 拍手にて委員長は梅崎委員、副委員長は中尾委員に承認。</p> <p>3 第2期海老名市子ども・子育て支援事業計画策定に向けた諮問  江成保健福祉部長(市長代理)から中尾副委員長(委員長代理)へ諮問</p> <p>4 議題  【報告事項】第2期海老名市子ども・子育て支援事業計画素案の概要説明</p> <p>① 報告内容  (事務局) 素案について事務局より説明</p> <p>② 質疑応答  (委員) 第2章の基本目標3の基本施策(4)では「子どもの安全確保の推進」と記載されているが、保育園・幼稚園に通っている子どもや支援センターを利用している子どもの安全をどのように守るのがわからない。安全・安心パトロールの頻度はどのくらいなのか。巡回するだけで子どもの安全は守られるのか。巡回は本当に必要なのか。常時警備員を配置するなどの必要はないのか。また、保育園・幼稚園に通っていない子どもの安全はどのように守るのかを考えていただきたい。</p> <p>(事務局) 計画に掲載されていない事業など様々であるが、すべての事業を計画に掲載するのは難しく、ここまで会議を重ねてご議論いただいたうえで事業を絞り込んでいるため、絞り込まれた事業を大幅に変えるのではなく、素案に掲載されている事業の概要などをより具体的に、例えば安全・安心パトロールであれば週何回実施していることを追記するなど、内容の修正にとどめるということでご理解いただきたい。なお、この部分の修正については、次回会議で事務局よりご提示する。</p> <p>(委員) 第2章の基本目標1の「放課後子ども教室(あそびっこクラブ)」について、パートナー</p>	

会議が開かれているが、身内の集まりのため言いたいことも言えない現状がある。そのため、第三者の方に入っていただきたいのと、保護者へのケアをしていただきたい。

(事務局) 計画とは別のところで、より具体的な相談内容を直接所管課へ相談する場を設けたいと思う。

(委員) 同じく、第2章の基本目標1の「放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)」について、児童は減っているが利用者が増加している。来年度の申込者も施設定員を大幅に超えている現状も考えていただきたい。

(事務局) 第3章の量の見込みで示していく部分であり、所管課ともよく話し合っただけで計画に掲載していくものである。

(委員) 第2章の基本目標4の「虐待防止の相談及び啓発活動」について、自らアクションを取れないケースを助けられるよう考えていただきたい。

(事務局) 児童相談所や海老名警察などと会議を通じて連携をとり、様々な機関と連携しているところである。乳幼児健診の受診時などに、保健師などが心配事などないかを確認してフォローしている。声なき声を救うことは非常に難しく、事業としてフォローしきれていない現状であるが、委員の中から提案などがあれば検討していくことも考えられる。

**【審議事項】 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の定員設定について**

① 審議内容

(事務局) 議題2について事務局から説明

② 質疑応答

(委員) ほほえみさくら保育園は、認可外のほほえみ保育園の関連施設か。

(事務局) 同じ事業者であり姉妹園となる。

③ 審議結果

審議事項について了承を得られた。

5 閉会